日本惑星科学会 2026年秋季講演会

プログラム

2026年9月14日-9月17日

日本惑星科学会 賛助会員

NV5 Geospatial 株式会社
株式会社ノビテック

講演会場

朱鷺メッセ 国際会議室

〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6−1

懇親会会場

ホテル日航新潟 展望室（朱鷺メッセ隣接）

9月16日18:30開始

新潟観光コンベンション協会アンケート

新潟観光コンベンション協会

アンケートにご協力ください！

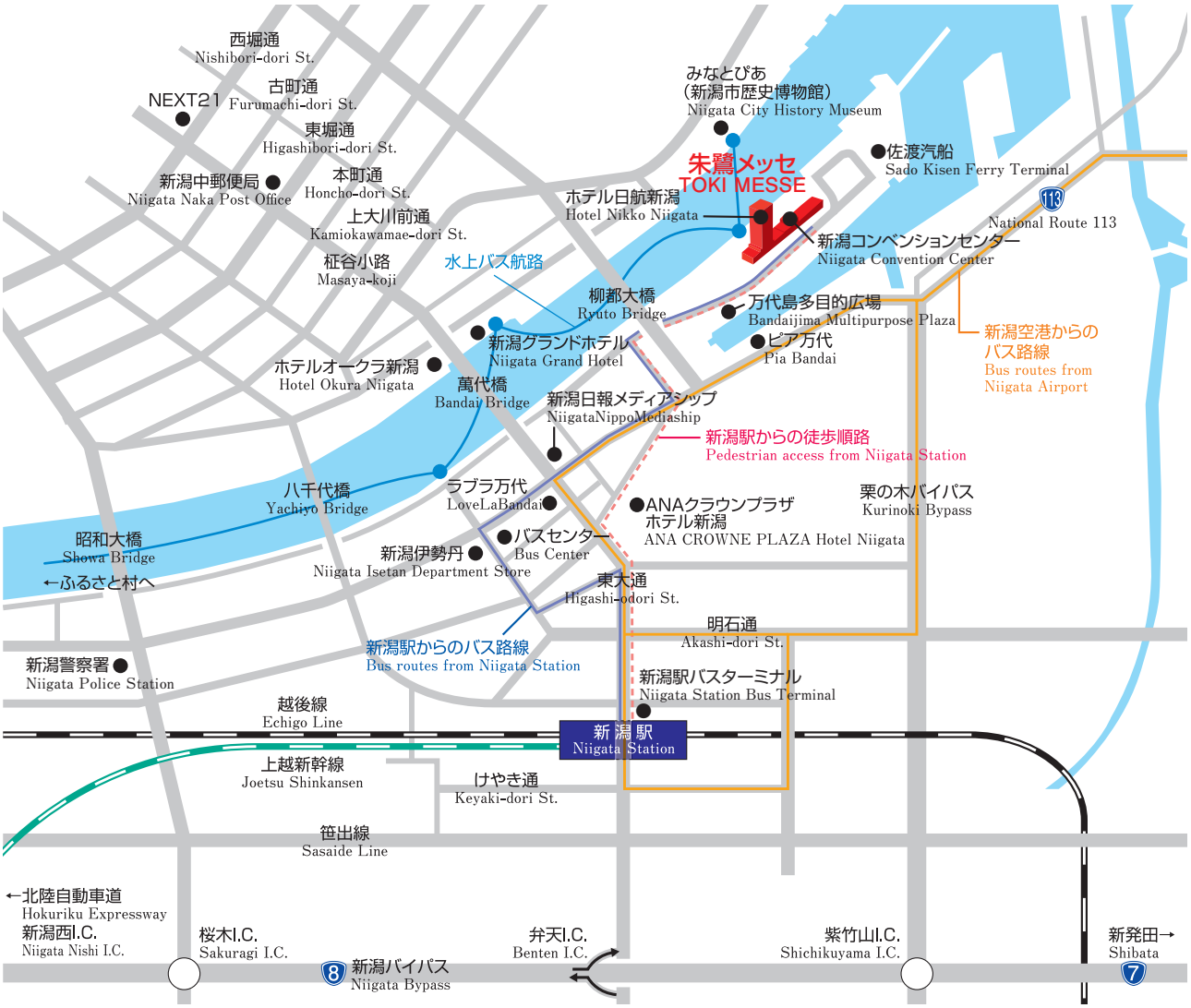
秋季講演会プログラムhtml版

日本惑星科学会 2026年秋季

講演会プログラムはこちら！

にいがた観光ナビ

Traffic Access 交通アクセス



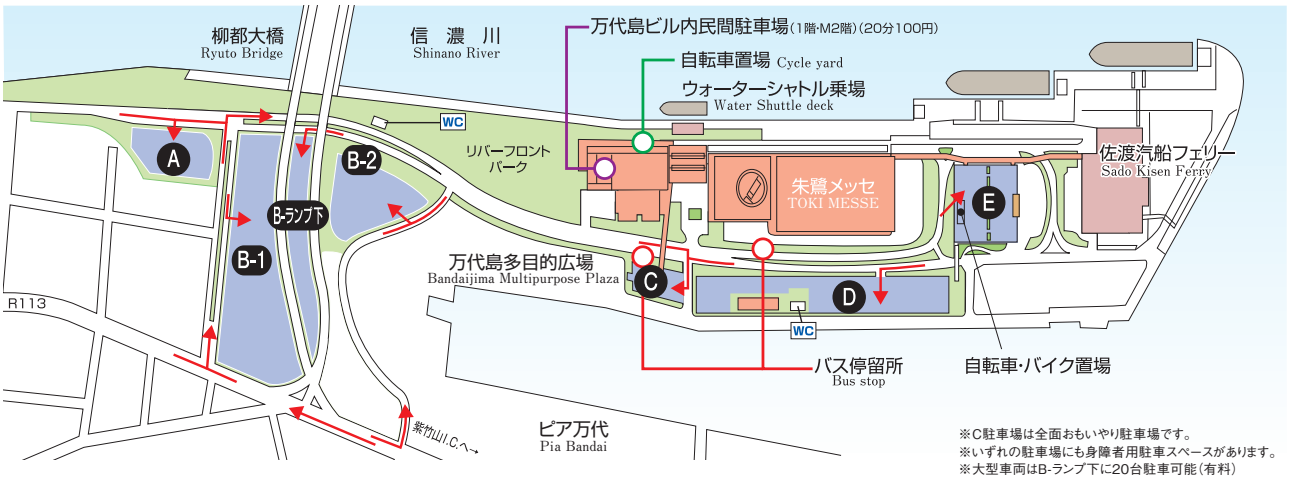
新潟空港 Niigata Airport
- タクシー 約20分 Taxi (approx. 20 min.)
- リムジンバス 約25分 Limousine bus (approx. 25 min.)

北陸自動車道 Hokuriku Expressway **新潟西I.C.** Niigata Nishi I.C.
- 新潟バイパス経由 約12キロ 約20分(紫竹山I.C.を利用) Car (approx. 20 min.)

新潟駅 Niigata Station
- 路線バス(佐渡汽船行 朱鷺メッセ停下車) 約15分 Bus (approx. 15 min.)
- タクシー 約5分 Taxi (approx. 5 min.)
- 徒歩 約25分 Walk (approx. 25 min.)

朱鷺メッセ TOKI MESSE

■ 朱鷺メッセ周辺案内図 TOKI MESSE Area Map

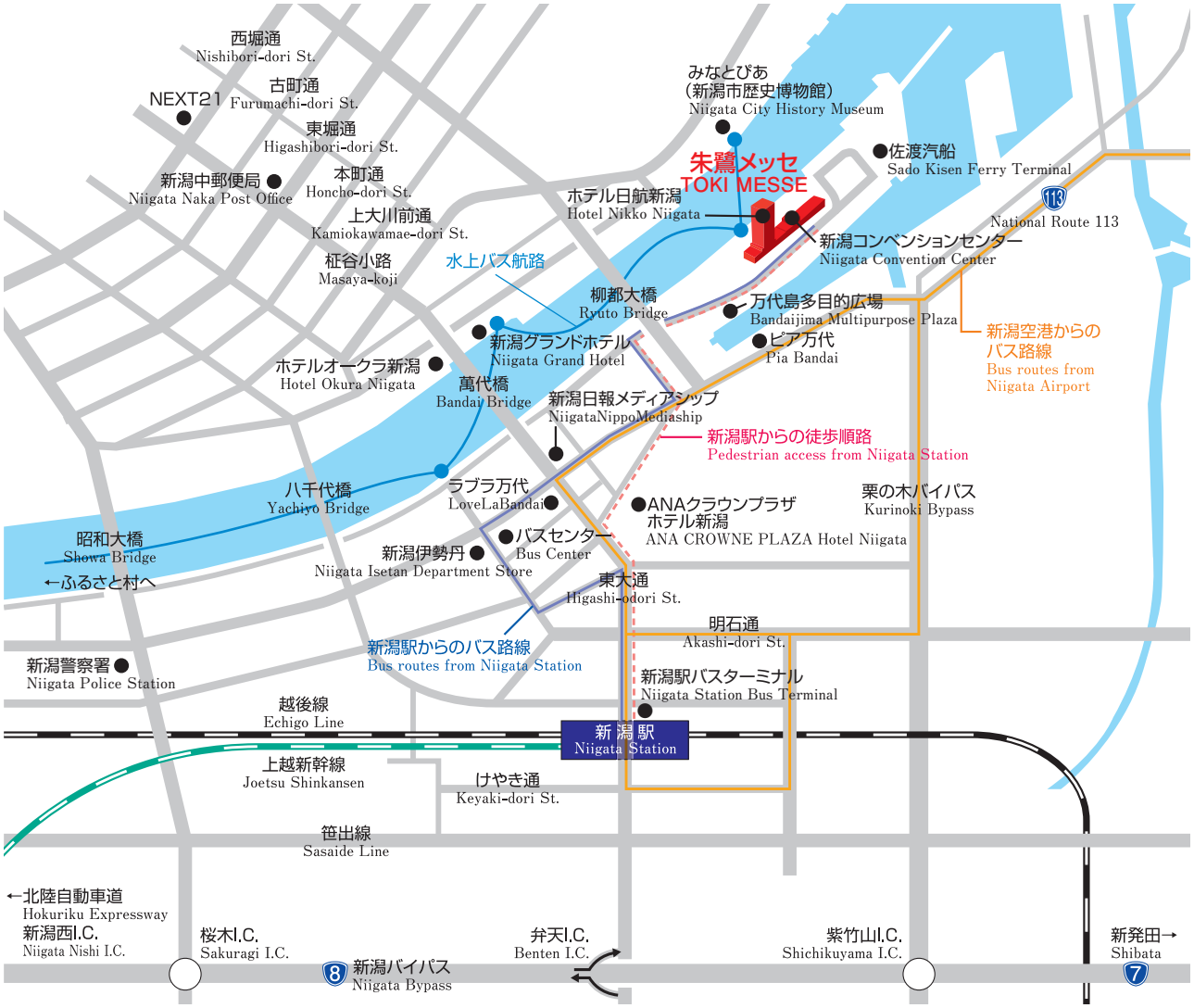


※C駐車場は全面おもいやり駐車場です。
※いずれの駐車場にも身障者用駐車スペースがあります。
※大型車両はB-ランプ下に20台駐車可能(有料)

万代島駐車場(A～E) 約1,800台収容

営業時間：24時間
料　　金：最初の1時間無料　以降100円／30分
1日(入場から24時間)当たり最大1,500円(佐渡航路利用者は800円)

Traffic Access 交通アクセス



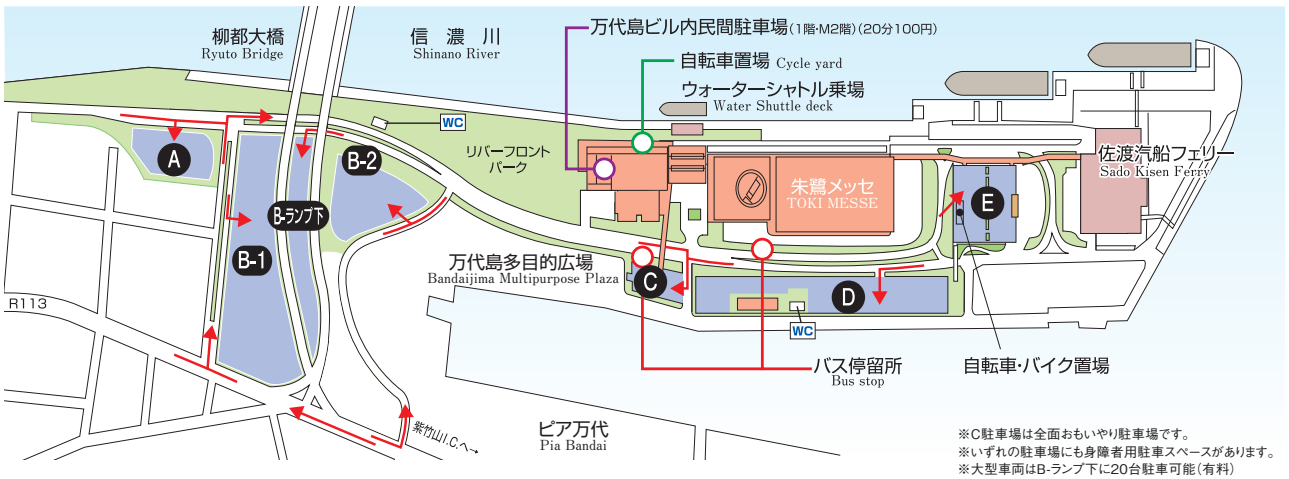
新潟空港 Niigata Airport
- タクシー 約20分 Taxi (approx. 20 min.)
- リムジンバス 約25分 Limousine bus (approx. 25 min.)

北陸自動車道 Hokuriku Expressway **新潟西I.C.** Niigata Nishi I.C.
- 新潟バイパス経由 約12キロ 約20分(紫竹山I.C.を利用) Car (approx. 20 min.)

新潟駅 Niigata Station
- 路線バス(佐渡汽船行 朱鷺メッセ停下車) 約15分 Bus (approx. 15 min.)
- タクシー 約5分 Taxi (approx. 5 min.)
- 徒歩 約25分 Walk (approx. 25 min.)

朱鷺メッセ TOKI MESSE

■ 朱鷺メッセ周辺案内図 TOKI MESSE Area Map



※C駐車場は全面おもいやり駐車場です。
※いずれの駐車場にも身障者用駐車スペースがあります。
※大型車両はB-ランプ下に20台駐車可能(有料)

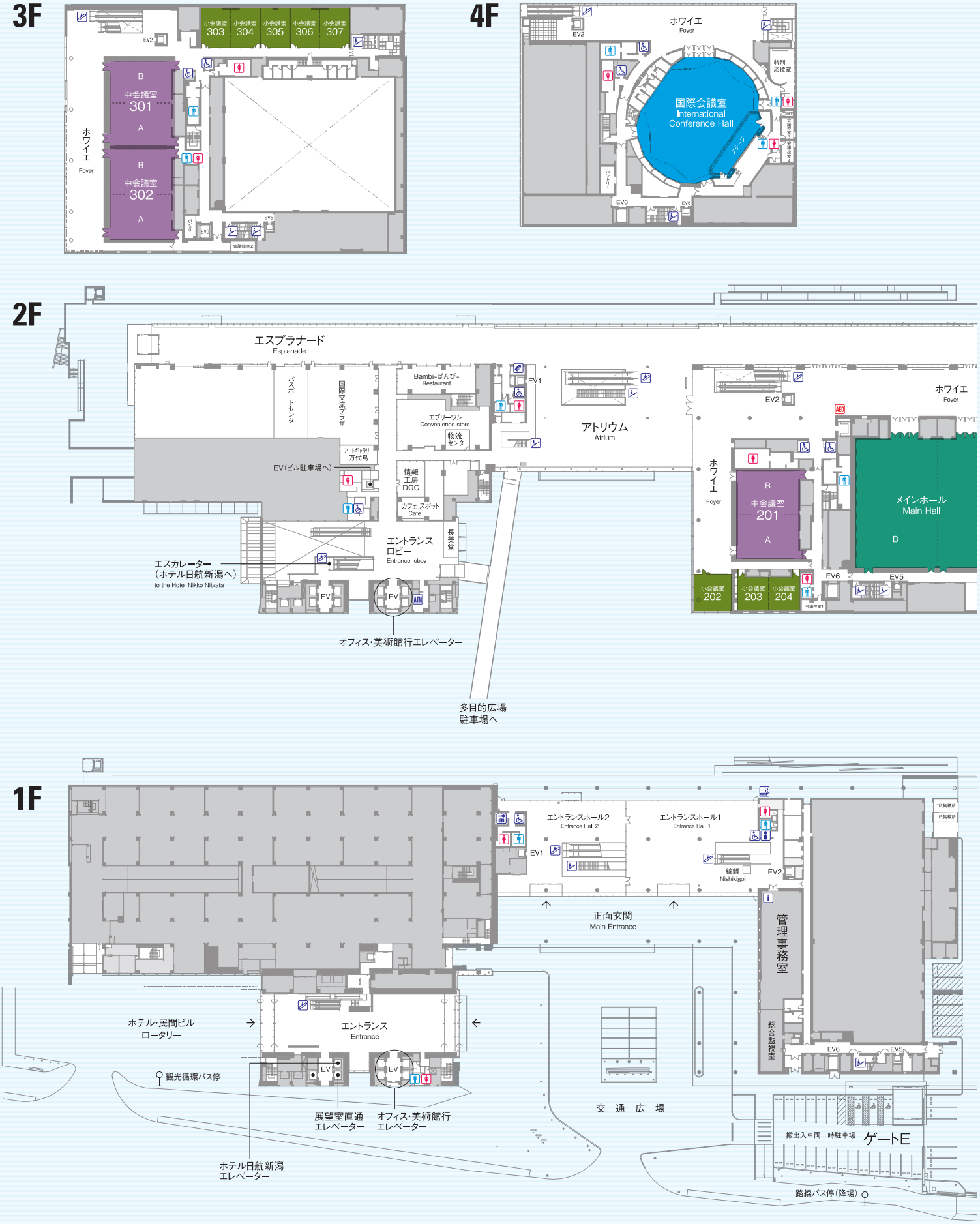
万代島駐車場(A～E) 約1,800台収容

営業時間：24時間
料 金：最初の1時間無料 以降100円／30分
1日(入場から24時間)当たり最大1,500円(佐渡航路利用者は800円)

Layout

自由な発想を形にする、複合一体型コンベンション施設

Free thinking given form -The all purpose convention center



全体スケジュール

9月14日 (月)

13:00–13:30	開場、受付
13:30–14:45	最優秀発表賞特別セッション1
15:00–16:00	最優秀発表賞特別セッション2
16:10–17:22	口頭セッション1-1　氷天体、月
17:30–18:42	口頭セッション1-2　月、水星

9月15日 (火)

8:00–9:00	開場・受付
9:00–10:24	口頭セッション2-1　隕石、惑星大気、火星とその衛星
10:40–11:52	口頭セッション2-2　火星とその衛星
12:00–13:30	昼食
13:30–14:30	ポスターコアタイム1
14:30–16:06	口頭セッション2-3　小天体
16:20–17:56	口頭セッション2-4　小天体、アストロバイオロジー

9月16日 (水)

8:00–9:00	開場・受付
9:00–10:12	口頭セッション3-1　機器開発・将来探査
10:25–11:49	口頭セッション3-2　衝突
12:00–13:30	昼食
13:30–14:30	ポスターコアタイム2
14:30–15:30	口頭セッション3-3　衝突
15:40–16:40	総会
16:40–18:00	最優秀研究者賞受賞記念講演
18:30	懇親会

9月17日 (木)

9:00–10:24	口頭セッション4-1　系外惑星、円盤
10:40–11:52	口頭セッション4-2　円盤
12:00–13:30	昼食
13:30–14:30	口頭セッション4-3　円盤
15:00	閉会

9月14日 (月) 午後

最優秀発表賞特別セッション1

座長 嶌生 有理

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SA-01	13:30	大城 榛音	微惑星形成の観測的検証に向けて： 円盤赤道面におけるストリーミング不安定性が駆動するガスとダストの鉛直大域ダイナミクス
SA-02	13:45	鳥居 尚也	土星リングの形成起源： 破片群の力学進化計算を通じた衛星の衝突起源説と近接遭遇天体の潮汐破壊起源説の検証
SA-03	14:00	河合 優悟	楕円軌道のホットジュピターを用いた系外ガス惑星の内部構造の推定
SA-04	14:15	愛敬 雄太	リュウグウ岩塊表面の小クレーター統計から推定される岩塊の削剥速度とサイズ分布進化
SA-05	14:30	山下 光葉	巨大衝突盆地の掘削物の組成解析から探る月の初期火成活動史

最優秀発表賞特別セッション2

座長 嶌生 有理

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SA-06	15:00	神田 恵太朗	月地下の岩石サイズ-頻度分布の計測による月表層進化過程の制約
SA-07	15:15	余 金霏	リュウグウとベンヌの塩類鉱物が解き明かす母天体内部の液体水の終焉
SA-08	15:30	柿木 玲亜	月面同心円型クレーターの形成条件と基盤層強度の推定：層構造標的に対するクレーター形成実験
SA-09	15:45	戸井田 愛理	高地と海の地質特性を反映した 月表層誘電特性モデルの構築

口頭セッション1-1　氷天体、月

座長 芝池 諭人、平田 佳織

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OA-01	16:10	髙橋 聖輝	集積完了時点で未分化なガニメデとカリストの熱・構造進化
OA-02	16:22	宮井 孝太朗	エンセラダス後行半球地形のリッジ地形解析
OA-03	16:34	山本 聡	月主要鉱物の混合スペクトルに対する線形混合モデルの実験的検討
OA-04	16:46	日向 輝	近赤外顕微分光計測による鉱物組成推定手法の確立と月隕石を用いた実証実験
OA-05	16:58	大竹 真紀子	SLIM搭載マルチバンド分光カメラによる月面岩石画像の組織評価と地球岩石との比較
OA-06	17:10	三河内 岳	月隕石中斜長石の鉄価数から見積もる各種岩石タイプの酸化還元状態

口頭セッション1-2　月、水星

座長 長岡 央、仲内 悠祐

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OB-01	17:30	仲内 悠祐	月面想定鉱物におけるOH/H2Oの温度安定性
OB-02	17:42	佐伯 和人	異なる作製法による氷付きレゴリスシミュラント中の水氷形状の比較
OB-03	17:54	寺田 健太郎	月外気圏C・N・Oイオンの生成機構と時間変動：かぐや観測が示す二成分起源と流星雨
OB-04	18:06	平田 佳織	水星表面の揮発性元素量と温度環境の関係：外気圏を介した物質輸送の定量評価
OB-05	18:18	木下 岳	水星表層の核分光データ解釈に向けた観測深度シミュレーション
OB-06	18:30	中村 郁仁	永年共鳴により励起された微惑星の高速衝突による原始水星のマントル剥ぎ取り

9月15日 (火) 午前

口頭セッション2-1　隕石、惑星大気、火星とその衛星

座長 佐々木 洋平、倉本 圭

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OC-01	9:00	篠田 兼伍	高エネルギー現象におけるダスト形成
OC-02	9:12	佐藤 祥太	高速微惑星のダスト層突入によるコンドリュール加熱過程の解析的見積り
OC-03	9:24	高木 征弘	金星大気におけるスーパーローテーションの維持メカニズムについて
OC-04	9:36	東田 拓斗	大陸配置が全球気候および全球凍結突入条件に与える影響
OC-05	9:48	花沢 泰光	CNH 存在量と窒素同位体比による地球への炭素質物質の供給過程の制約
OC-06	10:00	小野寺 圭祐	InSightで観測された火星内部重力波の記載
OC-07	10:12	竹田 有汰	火星大気ネオン同位体比その場測定に向けた小型質量分析システムの開発：ガス分離部・質量分析部の統合と実証実験

口頭セッション2-2　火星とその衛星

座長 鎌田 有紘、田畑 陽久

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OD-01	10:40	鎌田 有紘	温暖な初期火星気候における地下水流動とバレーネットワーク形成
OD-02	10:52	大橋 拓磨	凍土層に形成した衝突クレーター周囲の衝突残留温度の計測
OD-03	11:04	田畑 陽久	火星模擬玄武岩の中性－アルカリ条件における段階的溶解過程
OD-04	11:16	倉本 圭	打ち上げ迫る火星衛星探査計画MMX
OD-05	11:28	内田 雄揮	フォボス最大のクレーター形成時の衝撃加熱が物質に与える影響
OD-06	11:40	松岡 亮	星雲ガス衝撃波加熱の下での火星衛星前駆天体の進化

9月15日 (火) 午後

口頭セッション2-3　小天体

座長 辰馬 未沙子、阿部 新助

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OE-01	14:30	辰馬 未沙子	ダスト付着N体計算によるダスト集合体のせん断強度モデルの構築
OE-02	14:42	佐藤 勲	世界初の4次元ダストトレール理論による流星群の予報計算
OE-03	14:54	阿部 新助	2018・2025年ふたご座流星群の月面衝突閃光観測から得られたサイズ分布・フラックスおよび3色黒体放射温度
OE-04	15:06	大坪 貴文	彗星28P/Neujminの衝効果における強いコヒーレント後方散乱
OE-05	15:18	渡部 潤一	恒星間天体3I/ATLAS ：その特異性について
OE-06	15:30	岸 真瞳	Comet Interceptor の探査対象選定に向けた彗星の光度予測計算2：ダスト層形成について
OE-07	15:42	渡邉 紀輪	Comet Interceptor探査機の姿勢変動に基づく彗星ダスト質量分布の推定手法の開発
OE-08	15:54	黒澤 耕介	DimorphosへのDART衝突時の放出物の速度質量分布: 太陽周りの公転軌道変化への応用

口頭セッション2-4　小天体、アストロバイオロジー

座長 中村 勇貴、中川 広務

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OF-01	16:20	マクドナルド 譲治	ドーン探査機の赤外分光器スペクトルの包括的再解析およびセレスでの氷融解の証拠
OF-02	16:32	横田 康弘	Hayabusa2 MINERVA-II1ローバーの小惑星リュウグウにおける移動経路復元
OF-03	16:44	田中 智	はやぶさ2#による小惑星トリフネ超近接フライバイの初期成果
OF-04	16:56	湯本 航生	小惑星トリフネの表層地質・可視スペクトル観測から探る天体進化史
OF-05	17:08	豊嶋 遥名	湿潤天体上の衝突クレーター地下における熱環境に関する実験的研究
OF-06	17:20	中川 広務	電気力学天秤（EDB）による惑星大気研究の新展開：微小液滴が駆動する不均一反応と生命関連分子合成
OF-07	17:32	水木 敏幸	Nancy Grace Roman宇宙望遠鏡とコロナグラフ観測
OF-08	17:44	中村 勇貴	太陽高エネルギー粒子によって駆動される、非還元大気中での前生命化学

9月16日 (水) 午前

口頭セッション3-1　機器開発・将来探査　　座長 木村 宏、岩谷 隆光

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OG-01	9:00	黒川 宏之	次世代小天体サンプルリターンミッション検討状況報告
OG-02	9:12	野津 翔太	遠赤外線宇宙望遠鏡PRIMA: 現状報告2026 ー星・惑星形成サイエンスにおける重要性ー
OG-03	9:24	岩谷 隆光	将来惑星探査に向けた加熱脱着ガスクロマトグラフ-質量分析計の開発
OG-04	9:36	木村 宏	DESTINY+サイエンス及びイジェクタ・クラウド形成モデルの構築へ向けた動的引張強度の定式化
OG-05	9:48	高橋 佳佑	小天体用地震観測システム開発に向けた散乱特性解析
OG-06	10:00	亀田 真吾	HWOにむけた紫外線観測技術開発・分光装置の検討状況

口頭セッション3-2　衝突　　座長 道上 達広、城野 信一

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル	
~~OH-01~~	10:25	~~豊田 優佳里~~	~~氷球の低速度斜め衝突実験： エネルギー散逸と回転エネルギーへの変換~~	発表キャンセル
OH-02	10:37	松原 光佑	氷天体由来水のクレーター内残存：薄氷被覆鉄鋼標的への高速度衝突実験	
OH-03	10:49	﨑村 達也	熱進化した層構造を持つ氷微惑星の衝突破壊強度に関する実験的研究	
OH-04	11:01	野口 琴海	氷・岩石混合物からなる多孔質天体上のクレーター形成に関する実験的研究	
OH-05	11:13	大坪 晴太郎	含水微惑星を模擬した濡れた石膏標的への衝突実験と衝突残留温度の計測	
OH-06	11:25	大川 初音	クレーター形成時における地下ボルダーの放出挙動に関する実験的研究	

9月16日 (水) 午後

口頭セッション3-3　衝突　　座長 豊田 優佳里、黒澤 耕介

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OI-01	14:30	櫻井 哲志	小惑星表面ボルダーの衝突破壊に対する周囲粒子の影響
OI-02	14:42	道上 達広	大きな亀裂を内部に含む隕石に対する衝突破壊実験
OI-03	14:54	大西 彩華	多孔質小惑星の斜め衝突における角運動量輸送効率の標的強度依存性
OI-04	15:06	生駒 杏	クレーター形成時の衝突体被覆率に関する実験的研究：被覆率分布のモデル化
OI-05	15:18	山口 祐香理	二次クレーター観察に基づく微小高速度エジェクタ特性の評価
OI-06	15:30	篠原 直生	空洞構造を有する標的への天体衝突における背面剥離の影響

最優秀研究者賞受賞記念講演　　座長 平野 照幸

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OJ-01	16:40	荒川 創太	太陽系における微惑星形成・進化プロセスの探究
OJ-02	17:20	植田 高啓	円盤観測に裏打ちされた惑星形成理論の構築に向けた歩みと今後の展望

9月17日 (木) 午前

口頭セッション4-1　系外惑星、円盤　　座長 野津 翔太、植田 高啓

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル	
OK-01	9:00	小玉 貴則	全球雲解像モデルを用いた潮汐固定された系外地球型惑星の気候	
OK-02	9:12	藤澤 卓也	K2-18bはHycean惑星か: CO・CO2に注目した透過スペクトル解析	
OK-03	9:24	折原 龍太	影構造に基づく幾何学的制約を取り入れた inner disk の SED モデリング	
~~OK-04~~	9:36	~~北出 直也~~	~~原始惑星系円盤からのミリ波散乱偏光放射の解析モデル~~	発表キャンセル
OK-05	9:48	田崎 亮	元素存在度を考慮した原始惑星系円盤のダスト組成・オパシティモデルの構築	
OK-06	10:00	大山 航	後期星間降着が持ち込む角運動量によって恒星降着率が増加する条件	
OK-07	10:12	ソフィア　リカフィカ パトリック	エッジワース・カイパーベルトの形成史：離散的惑星移動と原始冥王星群の影響	

口頭セッション4-2　円盤　　座長 桑原 歩、荒川 創太

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OL-01	10:40	渡邊 太一	多成分ダストの合体成長計算のための高速ツリーアルゴリズム II
OL-02	10:52	瀬川 陽祐	焼結を経たダストアグリゲイトの中心星方向への落下
OL-03	11:04	城野 信一	氷微粒子凝縮による新たなデッドゾーンの形成
OL-04	11:16	岩野 志織	ダスト衝突を考慮したストリーミング不安定性の2流体計算： 跳ね返りによる圧縮モデルの導入
OL-05	11:28	宮村 尚典	微惑星の形成・アグリゲイト集積の過程に対する衝突跳ね返りの寄与
OL-06	11:40	塩谷 大成	破壊・摩擦の効果を取り入れた衝突シミュレーションを用いた微惑星サイズでの衝突特性の理論的研究

9月17日 (木) 午後

口頭セッション4-3　円盤　　座長 田崎 亮、黒川 宏之

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OM-01	13:30	神原 祐樹	微惑星リングにおける原始惑星の寡占的成長と軌道構造
OM-02	13:42	桑原 歩	原始惑星エンベロープの流れが形作るダスト分布
OM-03	13:54	石崎 梨理	粘性進化円盤における不可逆化学反応進行と反応ダスト輸送
OM-04	14:06	近藤 克	赤道面乱流が分ける内側岩石惑星の形成経路
OM-05	14:18	奥住 聡	αモデルの先へ： 系統的な磁気流体計算に基づく原始惑星系円盤の質量・磁場輸送則

ポスター発表

講演番号	発表者	講演タイトル
P-01	佐藤 勲	標準天体名表記
P-02	市川 治輝	極超音速流れにおける氷アブレーションによるCNバンド発光計測
P-03	西形 みさき	2025年ふたご座流星群の月面衝突閃光の観測による流星体物理量とライトカーブ特性に関する研究
P-04	富永 但	彗星コマにおけるダスト遮蔽効果
P-05	吉田 二美	すばる望遠鏡が明かす木星トロヤ群小惑星の「色の謎」
P-06	荒井 武彦	はやぶさ2搭載TIRの観測による小惑星リュウグウのエジマ岩塊の熱履歴
P-07	平田 成	はやぶさ2#フライバイ観測に基づく小惑星トリフネの形状復元の現状
P-08	千秋 博紀	小惑星Phaethonの表面凹凸と自転周期変動
P-09	岡田 達明	HeraおよびRAMSESによる小惑星の熱赤外撮像
P-10	長足 友哉	はやぶさ2回収試料の付着力測定における塑性変形の可能性に関する検討
P-11	市川 真弓	はやぶさ2観測データを対象とした小天体観測データ解析用QGISプラグインの開発
P-12	平田 成	DESTINY+ミッションにおける小惑星Phaethonの形状復元手法の模擬データを用いた検討：初期報告
P-13	石橋 高	DESTINY+搭載小惑星追尾望遠カメラ（TCAP）およびマルチバンドカメラ（MCAP）の開発状況
P-14	坂谷 尚哉	はやぶさ２# TIRによる小惑星Torifuneフライバイ観測結果
P-15	吉川 真	太陽系小天体の定義と種別名や用語の整理
P-16	中島 穂乃花	シリカガラス中の水の拡散メカニズム
P-17	木村 友哉	還元的大気をもつ地球類似惑星におけるメタンバイオシグネチャー評価：CO/CH4比と温室効果フィードバックの検討
P-18	塩谷 圭吾	Habitable Worlds Observatory (HWO): 概要および日本の参画の準備状況
P-19	小野寺 圭祐	戦略的火星着陸探査Step1ミッションへの搭載に向けた短周期地震計の開発状況（2025-2026）
P-20	岩田 隆浩	月面天文台TSUKUYOMIの観測計画と要素技術開発
P-21	丹 秀也	将来月面探査でのその場観測に向けた氷混合模擬レゴリスの可視赤外スペクトル分析
P-22	笠原 慧	長周期彗星探査計画コメットインターセプター：フライトモデル開発の終盤戦
P-23	白石 浩章	土星衛星離着陸探査Dragonflyにおける地震観測ミッションの現状報告
P-24	堺 正太朗	将来の火星探査ミッションに向けた検討 ISAS惑星探査ワークショップおよび惑星圏シンポジウムにおける議論から
P-25	石崎 拓也	将来のリターンサンプルの固体物性の体系的分析のための惑星物質固体物性コンソーシアムの推進 ― XeプラズマFIBによる脆弱隕石試料の加工実証 ―
P-26	村上 真也	はやぶさ2科学データアーカイブの現状と今後の計画
P-27	坂田 大典	イジェクタカーテン粒子の放出角度解析に基づくはやぶさ2のサンプラーホーン内粒子挙動と採集効率の評価
P-28	嶌生 有理	プラネタリーディフェンスにおける次世代小天体サンプルリターン探査計画の役割
P-29	賀数 健吾	地上試験データを用いた熱赤外カメラTIR較正係数決定における単回帰分析と重回帰分析の比較検討
P-30	小林 正規	DESTINY+搭載用ダストアナライザの開発と地上較正計画2026
P-31	海谷 真生	火星衛星探査機MMX 搭載用分光カメラOROCHI による着陸時3次元観測の検討
P-32	土屋 史紀	高精度紫外線宇宙望遠鏡LAPYUTA計画の検討状況
P-33	神取 知広	加熱を経た含水小惑星模擬表層に対するクレーター形成実験
P-34	宇野 雄登	角礫岩化隕石模擬物の衝突回収実験と強度測定
P-35	黒崎 健二	天体の衝突破壊における破壊モデルの影響
P-36	門野 敏彦	液体標的への固体粒子の衝突：クレーターと液滴の形成
P-37	名和 樹生	原始地球における天体衝突による気加熱のモンテカルロシミュレーション
P-38	西尾 峻人	SPH法による曲率の影響を考慮した小規模破壊衝突のエジェクタ解析
P-39	多門 瞭	土星リングのプロペラ構造形成に関するグローバルN体計算
P-40	木村 淳	ガニメデ金属核熱化学進化モデルによる核磁場強度と内部構造の制約
P-41	中嶋 瑞穂	メタン吸収帯における測光・偏光観測を用いた タイタン大気の季節変動解析
P-42	髙木聖子	可視撮像データに基づく木星大赤斑の形状変化解析
P-43	辻 勇吹樹	木星型惑星の内部構造進化における回転の影響
P-44	加藤 龍雅	水蒸気大気を持つ系外地球型惑星の超高層大気構造に対する紫外線放射環境の影響
P-45	平野 照幸	誕生直後の巨大ガス惑星HIP67522bの近赤外線トランジット分光観測
P-46	萱沼 未来	地球近傍に漂う自由浮遊惑星の探査
P-47	谷安 要	クールジュピター移動が形作るハビタブルゾーンの水供給と保持：HD 170469-A系のN体計算
P-48	桑原 歩	円盤ガスの冷却時間が制御する巨大惑星へのガス降着率
P-49	冨永 遼佑	磁気降着円盤に埋もれた惑星による深いギャップの形成と惑星成長への影響
P-50	友膳 涼平	シリカダスト集合体の弾性速度と応力緩和に関する実験的研究
P-51	清水 静	巨大惑星が駆動する衝撃波による円盤加熱とガス降着が引き起こすダスト濃集
P-52	山田 理仁	楕円運動をする原始惑星による摂動を受けた原始惑星系円盤における原始惑星の固体天体集積率の理論的研究
P-53	中澤 風音	原始惑星系円盤の近・中間赤外線散乱光スペクトル：化学モデルに基づく動径方向依存性の予測
P-54	野津 翔太	Class 0 原始星天体 NGC 1333 IRAS 4C 円盤の化学層状構造と電離分布: FAUST
P-55	國友 正信	A型星の組成から惑星落下の痕跡を探る
P-56	多門 瞭	白色矮星の高温進化段階における固体惑星物質の昇華生存可能領域
P-57	渡辺 真帆	Matrix sublimation 法により生成した 高密度アモルファス氷の相転移機構

講演番号	発表者	講演タイトル
P-58	ソフィア　リカフィカ パトリック	太陽系外縁部における地球質量惑星の存在証拠（惑星X2シナリオ）
P-59	山下 音緒	New Horizons探査支援を目的としたすばる望遠鏡HSCによる太陽系外縁天体探査と移動天体の自転周期解析
P-60	菊川 涼介	氷衛星上のクレーター形成過程に関する実験的研究：内部海及び氷殻厚さの影響
P-61	髙橋 椋太郎	欠陥含有アモルファス氷の構造とダイナミクス
P-62	池田 あやめ	影長法による月面岩塊高推定のための室内実験の精度評価
P-63	横田 勝一郎	外気圏粒子の質量分析による月面組成分布
P-64	荒木 亮太郎	月の高緯度域クレーターの永久影内外における地形劣化プロセスの比較
P-65	木下 真一	SELENE/TCを用いた月極域10 mモザイクマップ作成手法の改良と影内部地形の可視化
P-66	神田 恵太朗	地中レーダー観測による水氷検出に向けて：減衰率計測に基づく水氷検出可能性の評価
P-67	石井 出海	月面における斜度と宇宙風化度の関係から探る表層物質移動過程
P-68	諸田 智克	月面における水・金属元素の定量と資源活用の可能性
P-69	長岡 央	可視・近赤外分光を用いた月・地球岩石サンプルの岩石組織の取得と評価〜SLIM MBCからその先の月探査に向けて〜
P-70	木下 岳	放射線シミュレーションを用いた水星表層-宇宙線相互作用の評価
P-71	宮脇 誠一	コンドライトの衝突によって形成される蒸気雲内のクエンチ組成計算における温度圧力履歴のモデル化
P-72	長谷部 聖憲	惑星間ダストからの脱水が火星・金星上層大気に与える影響
P-73	来栖 舞	金星大気における硫酸生成による水蒸気D/H比の上昇
P-74	佐々木 洋平	高速回転球殻内の非弾性熱対流により形成される表層帯状構造の長時間挙動
P-75	飯野 孝浩	タイタン中層大気風速の中期時空間変動の解析
P-76	今村 剛	低速自転惑星の大気の日射応答：金星・潮汐固定惑星・地球赤道大気
P-77	野口 里奈	超小型火山地形ルートレスコーンから炙り出す火星の超近過去：第一報
P-78	庄崎 弘基	地球・火星の蛇行稜における地形解析：断面形状・幾何に基づく反転流路地形とエスカーの識別
P-79	松本 侑士	火星衝突破片の軌道進化
P-80	丹 秀也	閉鎖的な水環境におけるリン挙動の推定：微惑星および初期火星への適用
P-81	小山 俊吾	火星有機物と炭酸塩の炭素同位体比進化: MMXサンプルリターンへの示唆
P-82	千々岩 拓夢	ホワイトサンズにおける硫酸塩鉱物の季節変化：Olympia Undaeの石膏に富む火星の砂丘への示唆
P-83	黒田 剛史	DRAMATIC MGCMへの雲微物理過程導入で再現された現在火星大気の水循環
P-84	三平 舜	火星Medusae Fossae Formation中央部における浸食地形の空間関係から探る侵食・崩壊過程
P-85	廣田 涼葉	MMX/OROCHIの着陸時分光観測における測光補正手法の検討
P-86	中原 俊平	Hera観測に基づくDeimosストリーマーの特徴と形成モデル